



2009年度結果	評価	2010年度目標
●環境配慮商品やエコストアなどを環境実施計画に導入	○	●「エコ・ファーストの約束」を環境実施計画の目的目標にする
●エネルギー・廃棄物排出状況・レジ袋削減・廃水質管理・リサイクルなどの管理システムを構築	○	●環境負荷低減について、目標値を設定し毎月記録と結果を本社に報告する。目標値未達成店舗は原因を究明し対策を立てる
●モール型大型店舗の設備に省エネ機器を導入し効果を測定	○	●新規開店店舗及び既存店舗への省エネ機器導入計画を立てる
●経済産業省の環境配慮型小売店（エコストア）研究会に参加し、商品及びサービスでCO ₂ 削減を図る。カーボンフットプリント算出を実施	△	●環境配慮型PB商品「ecolon」の開発・販売を拡大し、低炭素型ライフスタイルをお客様と一緒に推進する
●カーボンフットプリント算定方法検討会に参加		
●CO ₂ を原単位で昨年比11.9%削減	○	●CO ₂ を原単位で1%削減する
●改善活動の強化店舗で実施	△	●全店での展開を図る
●電気使用量 10,821,018kwh (116.8%)		
●ガス使用量 24,333千㎡ (150.0%)	×	●使用エネルギーを1%削減する
●石油使用量 10,070千ℓ (67.5%)		
●物流センターの一部を統廃合し効率的な物流を検討	×	●物流の合理化による環境負荷低減を図る
●前年比 11.0%削減	○	●段ボール 5%削減
●バイオマスプラスチック製容器の店頭回収、再生製品を作製	○	●容器包装の規格・素材の見直しを図る
●レジ袋 1,029t (55.6%) △44.4%		
●包装紙 197t (90.4%) △9.6%	○	●包装資材使用削減 5%
●紙袋 237t (75.2%) △24.8%		
●食品取扱225店舗中175店舗で実施 (77.8%)	○	●関東関西地区でレジ袋有料化の実施拡大を図る
●全社換算:72.7% (レジ袋配布店舗:21.5%、有料化店舗:89.5%)	○	●レジ袋辞退率 75%
●廃棄物総排出量 2.4%削減	×	●廃棄物排出総量 5%削減
●廃棄物処理場・リサイクル現場を確認		
●神奈川県・三重県のリサイクルループを再生利用事業計画に申請		
●富山県・千葉県・石川県で計画	○	●富山県・石川県・千葉県・山梨県・埼玉県でリサイクルループを確立
●愛知県ヒラテ産業のリサイクルループに安城市店舗も参加		●リサイクルループの範囲拡大を行政と協議して推進する
●D.I.Dに大口町参加		
●リサイクル率 41.2%		●リサイクル率 45%
●発生抑制 △6.9%	△	●発生抑制 5%
●再生利用等実施率 41.2%		●再生利用等実施率 50%
●牛乳パック 635,532kg (100.4%)		
●トレイ 333,789kg (108.6%)		
●アルミ缶 474,305kg (118.5%)	○	●リサイクルボックスの回収実績5%向上
●ペットボトル 1,619,948kg (111.1%)		
●リサイクルボックス回収実績 9.5%向上		
●全店舗から回収	○	●リサイクル実績向上 3%
●リサイクル製品 (定規) 作製		●リサイクル製品生産拡大
●店頭回収35店舗で実施	○	●リサイクル製品 (再生レジ袋) の使用拡大
●リサイクルレジ袋作製		
●食品リサイクル、生物多様性のDVDを作成		●啓発用などのDVD作成
●「ecolon」などの情報を掲載	△	●売り場での環境配慮商品の情報開示
●環境掲示板の設置を標準化		●店舗での情報開示推進
●COP10協賛事業を実施	○	●COP10関連事業に参加
●全店実施		●全店でのクリーンキャンペーン実施
●新規開店店舗オープン前教育の実施	○	●従業員および関係する人々への環境教育実施
●子供環境学習50回、農業体験3回実施	○	●子供環境学習55回、農業体験10回実施
●メッセなごや、EPOCに参加		
●グリーンロジスティック研究会の講演に出演	○	●各地域環境展・シンポジウム等への参加
●講演会・リサイクル施設見学会実施		●環境関連事業者連絡会セミナー開催
●水質検査の実施と排水管理マニュアルの徹底	○	●全店舗での排水水質監視を実施 (清掃点検表の完全実施)
●適正管理の実施		●低濃度PCBの適正管理実施

